

日本福祉大学大学院 2024 年度公開講義

私の研究テーマと研究方法」

「私の研究テーマと研究方法」は、大学院で学ぶにあたっての導入講義として、本学教員が取り組んでいる研究の実例や方法をリレー講義形式で紹介するものです。テーマは、福祉・医療・心理・経営・国際社会開発・看護など多岐にわたります。

本学教員の研究に直にふれることで、研究の進め方や、研究の楽しさを感じていただければ幸いです。 大学院への進学を検討されている方、大学院でどのような研究が行われているのか関心のある方、教員の 研究内容や講義テーマに関心のある方など、多くの皆さまの受講をお待ちしております。

□受講対象:どなたでも、希望の回のみでも受講可能です。(**受講料無料)**

※本学大学院の正課授業を、大学院生と一緒に受講していただく形式です。

□開講方法:※対面受講(日本福祉大学名古屋キャンパス)またはオンライン(Zoom)受講から選択

□対面受講会場: 日本福祉大学名古屋キャンパス(JR・地下鉄「鶴舞」駅より徒歩約2分)

□講義日程・内容

<講義時間> 6 時限: 18 時 25 分~19 時 55 分 7 時限: 20 時 05 分~21 時 35 分

□舑我口住「內谷			<u> </u>	<講義時间> 6 時限・18	時 25 分~19 時 55 分 / 時限・20 時 05 分~21 時 35 分
NO	開講日	時限	担当教員	大学院所属研究科·専攻	講義テーマ
1	4/22	6 限	鷲野 明美	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	刑事司法とソーシャルワークの連携 一高齢者犯罪への対応に関する日独比較研究—
2	(月)	7限	木全 和巳	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	障害者権利条約に基づく日本政府に対する総括所見に おける「パターナリズム」概念の批判的検討 一ソーシャルワーク実践理論の視点から
3	5/13	6 限	伊藤 文人	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	社会福祉を理論的に探求することとは何か? 一私の研究の軌跡から
4	(月)	7 限	山田 壮志郎	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	日本における貧困問題と生活保護
5	5/27	6 限	原田 正樹	医療・福祉マネジメント 研究科	地域共生社会の思想と施策 ―地域福祉の視点から―
6	(月)	7 限	吉村 輝彦	国際社会開発研究科 (通信)	これからの地域づくりをどのように捉えていくのか 一実践と理論の往還―
7	6/10 (月)	6限	藤森 克彦	医療・福祉マネジメント 研究科	「家族依存型福祉国家」における家族形態の変容と課題
8		7 限	保正 友子	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	ソーシャルワーカーの実践能力評価指標と業務マネジメント 一育て上手なソーシャルワーカーになるために―
9	6/24	6 限	岡田 由香	看護学研究科	看護活動に資する研究の多様性 ―私の研究の歩み―
10	(月)	7 限	住田 健	スポーツ科学研究科	アダプテッドスポーツのマーケティングマネジメントに 向けて 一パラアーティスティックスイミングの質的研究
11	7/8 (月)	6 限	小國 和子	国際社会開発研究科 (通信)	「あたりまえ」を相対化するエスノグラフィー 一農村開発から「生理」まで、文化人類学から社会課題への アプローチ—
12		7 限	児玉 善郎	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	人々の生活を支える居住福祉に関する研究
13	7/22 (月)	6 限	新谷 司	医療・福祉マネジメント 研究科	新谷司著(2023)『ポスト実証主義の会計学』(中央経済社) を上梓して
14		7 限	斉藤 雅茂	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(通信)	高齢者の社会的孤立の予防・軽減にむけた地域介入の実証・ 実装研究

<申込方法> 下記 URL または専用申込フォームからお申し込みください。

⇒⇒⇒ https://forms.gle/hvFGG9QL6rLpEai27

<申込期限> 各開講日の4日前(前週木曜日)まで

<お問い合わせ先>

日本福祉大学名古屋事務室 〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35

E-mail: gp-event@ml.n-fukushi.ac.jp TEL 052-242-3050 (平日 10:00~17:00)

